

建設仮勘定の精算事務の不備

対象受検機関	検出事項	是正を求める事項	措置の内容								
西野田工科高等学校	<p>令和元年度の財務諸表（貸借対照表）において、451,735円を建設仮勘定に計上していた。</p> <p>本件の内容を確認したところ、事務室空調機取替工事について、工事が完了し、供用が開始されているにもかかわらず、建設仮勘定に計上されたままとなっていた。</p> <table border="1" data-bbox="439 625 1317 772"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>契約件名</th> <th>契約金額</th> <th>未精算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>事務室空調機取替工事</td> <td>(注1) 497,880円</td> <td>451,735円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注1) 契約金額497,880円は、費用相当額46,145円を含む。</p>	年度	契約件名	契約金額	未精算額	平成27年度	事務室空調機取替工事	(注1) 497,880円	451,735円	<p>当該建設仮勘定の金額については、精算等の処理を速やかに実施されたい。</p> <p>また、建設仮勘定の精算処理等について正しく理解し、適正な事務処理を行われたい。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【大阪府財務諸表作成基準】 (固定資産の分類及び計上)</p> <p>第15条 固定資産の計上は次のとおりとする。</p> <p>(7)建設仮勘定 行政活動の用に供する固定資産を取得する場合における支出及びその付随的支出を、資産が完成するまでの間、一時的に計上する。</p> <p>【建設仮勘定取扱要領】</p> <p>第4条 建設仮勘定は、公有財産要領第4条及び第5条に規定する取得年月日又は異動年月日をもって精算しなければならない。</p> <p>2 前項に規定する精算と併せて、本資産勘定の額と同額の財産を公有財産台帳に登録しなければならない。</p> <p>【大阪府公有財産台帳等処理要領】 (台帳の異動登録)</p> <p>第5条</p> <p>2 異動した財産については、次の各号に掲げる日を異動年月日とする。また、第1号（府以外からの取得の場合に限る。）及び第3号の場合においては、併せて取得年月日を登録する。</p> <p>(3)建物等の増改築等は、工事完了による引渡しの日。なお、土地を除くインフラ資産の増改築等は、供用開始日。</p> </div>	<p>過年度の建設仮勘定の精算は所属では行えないため会計局会計指導課に修正依頼し、令和3年1月26日付けで修正登録が完了し本資産勘定への精算が行われた旨の連絡を受けた。</p> <p>また、財産系処理については、財産活用課の指導のもとに公有財産台帳の修正を行い、令和3年1月27日付けで登録処理が完了した。</p> <p>今後は、建設仮勘定の処理方法等について正しく理解し、適正な事務処理を行う。</p>
年度	契約件名	契約金額	未精算額								
平成27年度	事務室空調機取替工事	(注1) 497,880円	451,735円								

監査（検査）実施年月日（令和一年一月一日、事務局：令和2年12月22日）